

1 概 況

令和3年平均佐賀市消費者物価指数は、令和2年を100とした総合指数で99.4となり、前年に比べ(-)0.6%の下落となった。

なお、総合指数は、平成25年から令和2年は上昇、令和3年は下落となった。

(1) この1年間における総合指数の動きを月別に前年同月比で見ると、1月は自動車等関係費、電気代などの値下がりにより(-)0.3%の下落、2月は自動車等関係費、電気代などの値下がりにより(-)0.2%の下落、3月は自動車等関係費、電気代などの値下がりにより(-)0.4%の下落、4月は通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-)1.3%の下落、5月は通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-)1.3%の下落、6月は通信、調理食品などの値下がりにより(-)0.9%の下落、7月は通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-)0.8%の下落、8月は通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-)1.2%の下落、9月は通信、肉類などの値下がりにより(-)0.1%の下落、10月は通信、教養娯楽用品などの値下がりにより(-)0.3%の下落、11月は自動車等関係費、教養娯楽サービスなどの値上がりにより(+0.1%の上昇、12月は通信、肉類などの値下がりにより(-)0.1%の下落となった。

(2) 10大費目指数の動きを前年比で見ると、「食料」は野菜・海藻、穀類などの値下がりにより(-)0.4%、「住居」は家賃、設備修繕・維持の値上がりにより(+1.0%、「光熱・水道」は電気代、他の光熱の値上がりにより(+0.7%、「家具・家事用品」は家庭用耐久財、家事用消耗品などの値上がりにより(+3.3%、「被服及び履物」はシャツ・セーター類、洋服などの値上がりにより(+0.6%、「保健医療」は保健医療用品・器具、保健医療サービスの値下がりにより(-)0.7%、「交通・通信」は通信の値下がりにより(-)5.9%、「教育」は授業料等、補習教育の値下がりにより(-)1.0%、「教養娯楽」は教養娯楽サービス、書籍・他の印刷物の値上がりにより(+0.8%、「諸雑費」は他の諸雑費、たばこの値上がりにより(+1.0%となった。

(3) 近年の総合指数の動き(前年比)

平成26年・・・	果物などの値下がりがあったものの、魚介類、電気代などの値上がりにより(+2.5%の上昇。
平成27年・・・	他の光熱、自動車等関係費などの値下がりがあったものの、履物類、果物などの値上がりにより(+0.9%の上昇。
平成28年・・・	自動車等関係費、電気代などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+0.2%の上昇。
平成29年・・・	通信、野菜・海藻などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、電気代などの値上がりにより(+0.4%の上昇。
平成30年・・・	通信、家賃などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、野菜・海藻などの値上がりにより(+1.1%の上昇。
令和元年・・・	野菜・海藻、通信などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、電気代などの値上がりにより(+0.3%の上昇。
令和2年・・・	他の諸雑費、自動車等関係費などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+0.2%の上昇。
令和3年・・・	自動車等関係費、家賃などの値上がりがあったものの、通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-)0.6%の下落。